

東 近 江 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時		令和6年2月29日（木）午後3時～午後5時
開 催 場 所		東近江警察署 別館3階会議室
出 席 者	委 員	服部学会長、上嶋正之副会長、成宮吉明委員、太田久男委員、 河村恵子委員、杉本眞美委員、谷口雄三委員、林育子委員
	警 察	初宿署長、加茂副署長、積調査官(警務課長)、田中調査官(会 計課長)、兒玉地域課長、北脇愛知川警部交番所長、山田日野 警部交番所長、西野刑事第一課長、森刑事第二課長、今井交通 課長、土川警備課長
議 事 概 要		
<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から、「週始めに凶悪事件が発生したが、スピード対応で翌日には解決してもらい、さすが警察だと感じた。世の中も変わっていく中で、警察の担う役割も変化が生じてきている。今回も、住民目線で思っていることや感じていることについて、活発な意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から、「会長から紹介があったが、管内において外国人が刺殺される事件が発生し、翌朝には犯人を逮捕することができた。住民の皆様が不安に感じる事件を早期に解決できたことは喜ばしいことと感じている。本日は、留置管理業務と災害対策を議題とさせていただくので住民の代表というお立場から積極的な御意見を賜りたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 報告</p> <p>委員から登山届の普及施策についての申出を受けたことに対して、警察から、無料登山地図アプリの活用や啓発活動の実施状況、自治体や山岳遭難対策協議会との情報共有等、警察署における取組状況について報告がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 留置管理業務について</p> <p>警察から、留置施設、被留置人の日課時限、担当員の業務内容や護送業務についての説明等がなされた。その際、委員から、「日々の投薬管理等、何もなくて当然といった非常に厳しい状況下で仕事をされていることについて、本当に大変な仕事をなされていると思う。今後、被留置者も高齢化が進</p>		

み、介助が必要となる被留置者も出てくるのが想定されるが、その対応はどのようにしているのか。」旨の質問がなされ、警察から、「様々な被留置人がおり、個別具体的に対応していくことになる。」旨の説明がなされた。

(2) 災害発生時の対策について

警察から、能登半島地震の発生状況及び現地派遣員の勤務状況、南海トラフ地震に向けた対策と取組、災害訓練実施状況等についての説明がなされた。その際、委員から、「自ら生き延びるための準備も必要であり、地元を持ち帰って様々な視点で話題提供をする必要がある。備えられるものは備えておきたいがどのくらい必要か。」旨の質問がなされ、警察から、「生存確率に左右される3日分の食料と水の準備から始めてほしい。」旨の説明がなされた。また、委員から、「滋賀も災害がないとは言えない。住宅密集地域では建物の倒壊や火災が起こり得ることを想定しておく必要がある。」旨の意見がなされた。

(3) その他(意見・要望等)

委員から、「危険箇所を児童が登下校で通っており、交通事故防止のため早朝の時間帯だけでも警察官に警戒をしてもらえないか。」旨の要望がなされ、警察から、「通学路警戒は、日々の活動以外にも毎月集中して実施している。要望された地域においても、地元の交番所長や駐在所員とも連携して実施していきたい。」旨の説明がなされた。

5 次回協議会の日程

次回協議会は、令和6年6月頃に開催する予定で、協議テーマについては、会長に一任された。